

まにわ食育・健康まつり2017

## 食育や健康の大切さを学ぶ



「ぼっけえ」「せわしいで」などいった方言が登場する『真庭版ラジオ体操』



食育川柳の表彰を受ける児童



血圧や骨密度の測定を行う「まちの保健室」

# 市政トピックス TOPICS

1月22日、勝山文化センターで「まにわ食育・健康まつり2017」が開かれ、市民ら約●●●人が参加しました。オープニングでは、真庭地域の方言に合わせて行う『真庭版ラジオ体操』がスポーツ推進委員によって初めて披露され、客席の参加者も一緒に体を動かしました。むし歯予防をテーマとした講演では、岡山大学大学院の歯科医師の竹内倫子氏が「真庭市は県下でも児童のむし歯が多い地域。家庭だけでなく地域全体でむし歯予防に取り組むことが大切」と話されました。

12月18日、落合総合センターで、国際交流員のローラ・ジエーン・ピンチャーさんが「ケーキ作り教室」を初めて開催し、14人が参加しました。今回は、イギリスでは定番ケーキ「ビクトリア・スポンジ」の作り方を学びました。参加者は3班に分かれ、材料を量つたり混ぜたり分担しながら楽しく調理。そして、出来上がったケーキに舌鼓を打っていました。このケーキ作り教室は、今後も開催していく予定です。

### ローラのケーキ作り教室 イギリスの味教えます



参加者に作り方を指導するローラさん



久世の商店街を歩く参加者

12月17日、商店街を歩いてまちを活性化させるアイデアを見つけようというイベント「変わりゆく久世のまちを歩こう」が、久世地区で開かれました。地域活性化に取り組んでいる地元のグループや大学生ら約30人が参加。商店街を歩きながら、昔と変わつつあるまちの様子や今も風情ある昔のままの姿を見て回りました。その後、意見交換会が行われ、地域を活性化させるためのアイデアや意見を出し合いました。

### 変わりゆく久世のまちを歩こう ゆっくり歩いて新発見



市政に関する動きの一部を紹介します

12/26 冬休みの宿題をみんなで

児童の学習意欲の向上と  
子どもたちの居場所づくりのため、ウインタースクールat久世公民館が冬  
休み中の5日間開かれました。子どもたちはボランティアらに教わりながら  
真剣に宿題に取り組んでいました。



## 1/4 市役所にアートギャラリー設置

障がいを持っている人のアート作品や活動を広く知ってもらい、障がいへの理解を深めてもらうため、市役所本庁舎に「スカイハート灯」のアトリエで制作された絵画などを展示するアートギャラリーが常設されました。



# 市長室から こんにちは!

市民が主人公の裏庭市に向かって

合計特殊出生率（一人の女性が一生の間に生む子どもの数の率）は年々上昇し、平成27年は何と2.21と全国上位に。人口減少の鈍化、製造品出荷額の増加も。新年会なども賑やかで、真庭市の将来を担う若者が423人集まつた成人式の参加者は平成24年以降、最も多いものとなりました。

厳しい環境の農山村にあって、市外の多くの人々から「真庭は元気ですね」とよく言われます。なぜでしょうか?私は、「市役所もよく働いているつもりだけど、何よりも市民の皆さんのが頑張ってくださって、それが相乗効果を上げているから」と答えています。民生・児童委員、愛育委員、栄養委員、介護サポートー、地域づくり委員、自治会役員、老人クラブなどのさまざまな団体や地域の世話役。勿論、商工会、農協、森林組合などの経済団体、医師会など医療福祉関係、教育関係も。こう書いていると活躍している多くの人々の顔が目に浮かびます。

の顔が目に浮かびます。市民、団体の頑張りと連携の中で、真庭市は、安全・安心で明るく暮らして、働いて、子どもを産み育てる地域になってきているのだと思います。この真庭市の宝を大切にしながら、幸せづくり総合整備会社である市役所の運営を日々懸命に行っていきたいと思います。



旧久世高校の卒業生でもある中川氏の講演

## 真庭いきいき農林業者のつどい 農林業のこれからを考える

1月20日、久世エスパスセンターで「真庭いきいき農林業者のつどい」が開かれ、市内外の農林業者など約300名が訪れました。新規就農・就林者の紹介や真庭高校久世校地生徒などによる活動事例発表が行なわれた後、真庭市出身で旧久世高校卒業生でもある中川正樹氏による講演が行われ、「物事に常に関心を持ち、地域の中でつなぎ、発信していくことが、持続可能な農林業につながる」などと話されました。



ヨシを使った工作に熱心に取り組む子どもたち

# 川東小学校

1月21日、川東小学校の4年生16人が植物のヨシと水辺の環境保護について学びました。最初に、岡山県の委託を受け環境保全のために児島湖のヨシの刈り取っている、株式会社八光の大鳥義広さんが「ヨシは水中の窒素やリンを吸収して水質を浄化させるほか、魚の産卵場所にもなっている」とヨシの環境への役割について説明。その後のヨシを使った工作では、風船をつけた笛やフォトフレームなどを作りました。